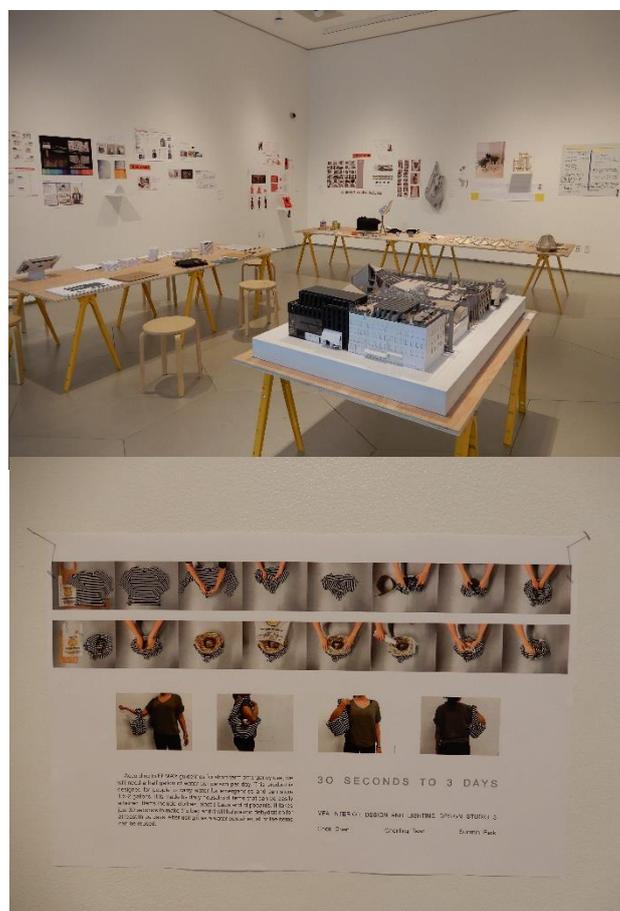


# KIITO: 阪神・淡路大震災 25 年企画「災害+クリエイティブ」展 — パーソンズ美術大学での実践と阪神・淡路大震災から 25 年の軌跡 —

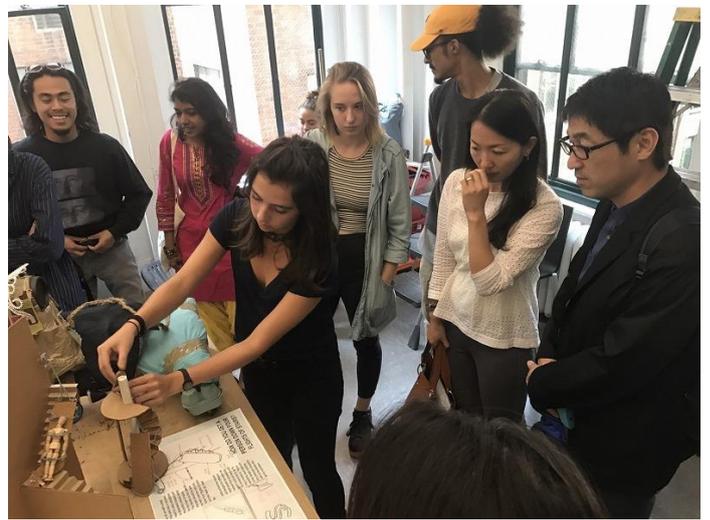
神戸市の都市戦略「デザイン都市・神戸」の拠点施設である「デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）」では、創造性を育むさまざまな活動に取り組んでいます。この取り組みの一環として、次の通り展覧会とフォーラムを開催いたします。この機会にぜひご参加ください。

デザイン・クリエイティブセンター神戸では、自然災害の多い日本を含む東南アジアを中心とした地域からクリエイティブな視点を持つ災害に関する活動を集め、クリエイターたちの想いや活動のプロセス、成果や課題を紹介する国際展覧会「EARTH MANUAL PROJECT 展」を 2013 年に開催しました。同展はその後、国際交流基金の主催により選ばれた作品をフィリピン 3 都市、タイ 2 都市を巡回後、2018 年にニューヨークのパーソンズ美術大学（Parsons School of Design）にて、「EARTH MANUAL PROJECT – This Could Save Your Life」と題して展示紹介されました。

本展では、上記の展覧会開催に向けて行われたパーソンズ美術大学環境構築学部の「災害+クリエイティブ」をテーマとしたデザイン演習で提案された学生たちの優秀作品を展示・紹介します。また、阪神・淡路大震災の被災地でのクリエイティブ分野の支援活動をリサーチして時間軸に落とし込んだ「阪神・淡路大震災+クリエイティブ タイムライン マッピング プロジェクト (<https://tm19950117.jp/>)」の大型年表を展示し、神戸において 25 年間にわたり、クリエイターたちが寄り添い展開してきた防災教育や復興支援活動を振り返ります。



1月18日（土）に開催するフォーラムでは、パーソンズ美術大学のロバート・カークライド学部長を招き、神戸からニューヨークへの「災害+クリエイティブ」の伝播と同地での受容、そして展望について詳しくお話をお聞きします。フォーラムの後半では、デザインをキーワードに防災や災害対応に関する取り組みを推進している大学の教育研究機関である、神戸大学減災デザインセンターの槻橋修副センター長を迎え、災害や防災に対して教育研究機関が担う役割についてディスカッションを行い、両機関の連携の可能性や今後の展望について話し合います。



「災害＋クリエイティブ」展 – パーソンズ美術大学での実践と阪神・淡路大震災から 25 年の軌跡 –  
日時：2020 年 1 月 15 日（水）～31 日（金）11 時～19 時 入場無料  
会場：デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO） ギャラリーC

関連フォーラム「災害＋クリエイティブ」 – 大学教育の中での実践と今後の可能性 –  
日時：2020 年 1 月 18 日（土）14 時～16 時  
会場：デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO） ギャラリーC（予定）  
参加費：無料

定員：50 名程度（事前申し込み）

お申込み：KIITO ウェブサイト（<http://kiito.jp/>）よりお申込みください。

ゲスト：ロバート・カークライド（パーソンズ美術大学環境構築学部 学部長）、槻橋修（神戸大学准教授、神戸大学減災デザインセンター 副センター長）

モデレーター：永田宏和（デザイン・クリエイティブセンター神戸 副センター長）

主催：デザイン・クリエイティブセンター神戸

後援：神戸大学減災デザインセンター

#### 関連情報

<http://kiito.jp/schedule/exhibition/articles/30788/>

[https://events.newschool.edu/event/earth\\_manual\\_project\\_this\\_could\\_save\\_your\\_life\\_-\\_exhibition](https://events.newschool.edu/event/earth_manual_project_this_could_save_your_life_-_exhibition)

#### 【「EARTH MANUALPROJECT」展について】

東南アジア諸国を中心とした防災や建築・デザイン・アート分野で活躍する専門家たちが、被災者への徹底的なインタビューをもとに、クリエイティブな発想で生み出した防災教育、災害対応、被災地支援の取り組みを紹介する展覧会として、2013 年 10 月に、「KOBE デザインの日記念イベント」として開催。神戸展以降、国際交流基金と共に、フィリピン 3 都市、タイ 2 都市、ニューヨーク、インドネシアで巡回展を開催、2014 年 7 月には、展覧会でそれぞれの活動をまとめ、持ち帰ることができるように設置されていた「マニュアル」を閲覧できるアーカイブサイト（<http://www.earthmanual.org/>）も開設した。

#### 【パーソンズ美術大学について】

パーソンズ美術大学は米国屈指の美術大学・大学院として、クリティカル・シンキングと協働作業を中心に据え、美術・デザイン・建築・ファッションの全領域をカバーする様々な教育・研究活動を行っており、開学以来、国際的に著名なデザイナー、美術作家等を多数輩出している。<https://www.newschool.edu/>

#### 【神戸大学減災デザインセンター Center for Resilient Design (CResD)】

神戸大学において培われ、蓄積されてきた減災社会実現のため様々な知見を、「デザイン」を通して社会実装していく手法の開発を行っていくための研究拠点。<http://www.edu.kobe-u.ac.jp/eng-cresd/>

お問合せ | デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当 住所 | 兵庫県神戸市中央区小野浜町 1-4

開館時間 | 9 時～21 時 入館料無料 休館日 | 月曜（祝日または振替休日の場合はその翌日） WEB | <http://kiito.jp/>